

8/20
福井

武藤議員、自民に離党届

金銭トラブル報道受け



武藤 貴也
衆院議員

自民党の武藤貴也衆院議員（滋賀4区）が、知人に未公開株の購入を持ち掛け、出資金の返還をめぐるトラブルになっ

ていると19日発売の「週刊文春」が報じた。武藤氏は同日、離党届を提出した。党執行部は受理する方針。金銭トラブルについては野党が批判を強めており、国会審議に

も影響しそうだ。安倍晋三首相は、離党届提出について「仕方がない」と谷垣禎一幹事長に伝えた。

週刊文春によると、武藤氏は昨年、ソフトウェア会社の未公開株を「国会議員枠で買える」と知人に持ち掛けた。

23人が計約4千万円を武藤氏の政策秘書の口座に振り込んだが株は購入されず、出資金の一部は戻っていないという。

武藤氏は当選2回。7月30

日にツイッターで、安全保障関連法案に反対する学生らのデモをめぐる「戦争に行きたくない」という極端な利己的考え」と投稿し、野党だけでなく与党からも非難する声が上がっていた。

武藤氏は離党届提出に関し「（ツイッターの）発言でもご迷惑をお掛けしたばかりだ。今回はプライベートの件で、さらに党に迷惑を掛けていることを心苦しく思う」とコメントを発表した。